

市内経営動向調査

平成25年1月～3月期（第4四半期）

- ① 調査の時期 平成25年4月 ② 調査の期間 平成25年1月～3月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 171社（回答率61%）
⑤ 調査内容 前年同期（H24.1月～3月）に比べ今期（H25.1月～3月）の経営状況について調査

※D I = ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、佐世保市内の景況感や業界の景況感、前年同期比の売上げ動向・採算動向と調査内容全てにおいてD I 値の改善の傾向がみられた。
また、業界の景況感では、全ての業種において10期ぶりに改善の傾向がみられた。
しかし、前年同期比の売上げ動向では製造業とサービス業で悪化の傾向がみられた。

○佐世保市内の景況感

D I 値は、製造業と卸・小売業、サービス業では改善したものの、建設業では悪化した。
卸・小売業とサービス業では『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が約20%減少し、D I 値も大幅に改善した。
『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が高い数値が続いていた製造業の回答割合をみると、65.6%（前期比▲10.9%）と改善の傾向が見られるものの依然と高い数値のため、経営環境の動向を継続して見守る必要がある。

○市内業界の景況感

D I 値は、全ての業種において10期ぶりに改善の傾向がみられた。
しかし、製造業は改善したものの回答割合をみると、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が前期と同じく約70%と他の業種と比較し割合が高いため、厳しい状況が窺える。
一方でサービス業は、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が39.5%とD I 値も大幅に改善した。

○前年同期比の売上げ動向









































D I 値は、建設業と卸・小売業に改善の傾向がみられ、製造業とサービス業は悪化した。
前々期にD I 値が極端に悪化した卸・小売業であるが、2期連続でD I 値は大幅に改善した。
サービス業は『変わらない』と回答した割合が25.6%（前期比▲14.4%）と業界内での二極化が推測され、市内業界の景況感は大幅に改善したものの、当該D I 値は悪化した。

○前年同期比の採算動向

D I 値は、全ての業種において改善の傾向がみられた。
しかし、前回と同様に売上減少や価格競争による受注単価の下落、円安による原材料の高騰、電気料金の値上げを懸念する声も寄せられている。また経費削減のため、最低限の人数で事業を営む状況も窺え、厳しい経営環境が続いていると推測される。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 50.3				全業種 DI値 ▲ 46.8				全業種 DI値 ▲ 29.8				全業種 ▲ 29.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	8	4.68%	4.7	1.好転	7	4.12%	4.1
2.良い	5	2.92%	2.9	2.良い	7	4.09%	4.1	2.やや増加	20	11.70%	11.7	2.やや好転	12	7.06%	7.1
3.普通	75	43.86%	43.9	3.普通	77	45.03%	45.0	3.変わらない	64	37.43%	37.4	3.変わらない	82	48.24%	48.2
4.悪い	81	47.37%	47.4	4.悪い	75	43.86%	43.9	4.やや減少	54	31.58%	31.6	4.やや悪化	49	28.82%	28.8
5.大変悪い	10	5.85%	5.8	5.大変悪い	12	7.02%	7.0	5.減少	25	14.62%	14.6	5.悪化	20	11.76%	11.8
建設業 DI値 ▲ 58.7				建設業 DI値 ▲ 45.0				建設業 DI値 ▲ 21.6				建設業 DI値 ▲ 27.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	1.96%	2.0	1.好転	1	1.96%	2.0
2.良い	1	1.96%	2.0	2.良い	1	1.96%	2.0	2.やや増加	7	13.73%	13.7	2.やや好転	2	3.92%	3.9
3.普通	19	37.25%	37.3	3.普通	26	50.98%	51.0	3.変わらない	24	47.06%	47.0	3.変わらない	31	60.78%	60.8
4.悪い	27	52.94%	52.9	4.悪い	19	37.25%	37.2	4.やや減少	8	15.69%	15.7	4.やや悪化	12	23.53%	23.5
5.大変悪い	4	7.84%	7.8	5.大変悪い	5	9.80%	9.8	5.減少	11	21.57%	21.6	5.悪化	5	9.80%	9.8
製造業 DI値 ▲ 62.5				製造業 DI値 ▲ 62.6				製造業 DI値 ▲ 43.7				製造業 DI値 ▲ 31.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	6.25%	6.2	1.好転	2	6.25%	6.2
2.良い	1	3.13%	3.1	2.良い	2	6.25%	6.2	2.やや増加	2	6.25%	6.3	2.やや好転	2	6.25%	6.2
3.普通	10	31.25%	31.3	3.普通	8	25.00%	25.0	3.変わらない	10	31.25%	31.3	3.変わらない	14	43.75%	43.8
4.悪い	18	56.25%	56.2	4.悪い	19	59.38%	59.4	4.やや減少	13	40.63%	40.6	4.やや悪化	7	21.88%	21.9
5.大変悪い	3	9.38%	9.4	5.大変悪い	3	9.38%	9.4	5.減少	5	15.63%	15.6	5.悪化	7	21.88%	21.9
卸・小売業 DI値 ▲ 42.3				卸・小売業 DI値 ▲ 51.1				卸・小売業 DI値 ▲ 26.6				卸・小売業 DI値 ▲ 31.8			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.22%	2.2	2.良い	1	2.22%	2.2	2.やや増加	7	15.56%	15.6	2.やや好転	4	9.09%	9.1
3.普通	24	53.33%	53.3	3.普通	20	44.44%	44.5	3.変わらない	19	42.22%	42.2	3.変わらない	22	50.00%	50.0
4.悪い	18	40.00%	40.0	4.悪い	20	44.44%	44.4	4.やや減少	14	31.11%	31.1	4.やや悪化	14	31.82%	31.8
5.大変悪い	2	4.44%	4.5	5.大変悪い	4	8.89%	8.9	5.減少	5	11.11%	11.1	5.悪化	4	9.09%	9.1
サービス業 DI値 ▲ 39.6				サービス業 DI値 ▲ 32.5				サービス業 DI値 ▲ 32.6				サービス業 DI値 ▲ 27.9			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	5	11.63%	11.6	1.好転	4	9.30%	9.3
2.良い	2	4.65%	4.6	2.良い	3	6.98%	7.0	2.やや増加	4	9.30%	9.3	2.やや好転	4	9.30%	9.3
3.普通	22	51.16%	51.2	3.普通	23	53.49%	53.5	3.変わらない	11	25.58%	25.6	3.変わらない	15	34.88%	34.9
4.悪い	18	41.86%	41.9	4.悪い	17	39.53%	39.5	4.やや減少	19	44.19%	44.2	4.やや悪化	16	37.21%	37.2
5.大変悪い	1	2.33%	2.3	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	4	9.30%	9.3	5.悪化	4	9.30%	9.3

市内経営動向調査 平成 24 年度第 4 四半期（平成 25 年 1 月～3 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 24 年第 3 四半期（平成 24 年 10 月～12 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲65.1⇒▲50.3 ↗  ⇒  ↑	DI ▲58.8⇒▲46.8 ↗  ⇒  ↑	DI ▲29.9⇒▲29.8 ↗  ⇒  ↑	DI ▲34.5⇒▲29.4 ↗  ⇒  ↑
建設業	DI ▲57.5⇒▲58.7 ↗  ⇒  ↓	DI ▲51.0⇒▲45.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲22.8⇒▲21.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲29.2⇒▲27.4 ↗  ⇒  ↑
製造業	DI ▲73.6⇒▲62.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲67.6⇒▲62.6 ↘  ⇒  ↑	DI ▲32.3⇒▲43.7 ↗  ⇒  ↓	DI ▲39.4⇒▲31.4 ↗  ⇒  ↑
卸・小売業	DI ▲69.0⇒▲42.3 ↗  ⇒  ↑	DI ▲66.7⇒▲51.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲40.5⇒▲26.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲40.5⇒▲31.8 ↘  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲62.5⇒▲39.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲52.5⇒▲32.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲25.0⇒▲32.6 ↗  ⇒  ↓	DI ▲30.0⇒▲27.9 ↗  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



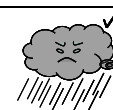
DI10～▲10



DI▲11～▲40



DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲27.4⇒▲36.2 ↘（平成 20 年度第 1 四半期～平成 24 年度第 4 四半期の傾向）



↓（平成 24 年度第 3 四半期と平成 24 年度第 4 四半期との比較）

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0)、「良い」2.9% (1.2)、「普通」43.9% (32.5)、「悪い」47.4% (60.8)、「大変悪い」5.8% (5.5) となり、DIは▲50.3 (▲65.1) と14.8ポイント改善した。業種別DIでは、製造業と卸・小売業、サービス業はプラスに作用したが、建設業はマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0)、「良い」4.1% (3.1)、「普通」45.0% (35.0)、「悪い」43.9% (53.3)、「大変悪い」7.0% (8.6) となり、DIは▲46.8 (▲58.8) と12ポイント改善した。業種別DIでは、全ての業種がプラスに作用した。

③ 前年同期（平成24年1月～3月）比の売上動向について

「増加」4.7% (3.1)、「やや増加」11.7% (14.6)、「変わらない」37.4% (34.7)、「やや減少」31.6% (29.3)、「減少」14.6% (18.3) となり、DIは▲29.8 (▲29.9) と0.1ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と卸・小売業はプラスに作用したが、製造業とサービス業はマイナスに作用した。

④ 前年同期（平成24年1月～3月）比の採算動向について

「好転」4.1% (1.2)、「やや好転」7.1% (11.0)、「変わらない」48.2% (41.1)、「やや悪化」28.8% (33.8)、「悪化」11.8% (12.9) となり、DIは▲29.4 (▲34.5) と5.1ポイント改善した。業種別DIでは、全ての業種がプラスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中51社、回答率65.4%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.0% (2.1)、「普通」37.3% (38.3)、「悪い」52.9% (51.1)、「大変悪い」7.8% (8.5) となり、DIは▲58.7 (▲57.5) と1.2ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.0% (4.3)、「普通」51.0% (40.4)、「悪い」37.2% (44.7)、「大変悪い」9.8% (10.6) となり、DIは▲45.0 (▲51.0) と6.0ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」2.0% (4.2)、「やや増加」13.7% (16.7)、「変わらない」47.0% (35.4)、「やや減少」15.7% (22.9)、「減少」21.6% (20.8) となり、DIは▲21.6 (▲22.8) と1.2ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.0% (2.1)、「やや好転」3.9% (10.4)、「変わらない」60.8% (45.8)、「やや悪化」23.5% (29.2)、「悪化」9.8% (12.5) となり、DIは▲27.4 (▲29.2) と1.8ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加、消費税のかけ込み需要、東日本大震災に伴う工事受注による効果との回答があった。

悪化要因では、公共工事が減少したとの声が多く寄せられたほか、建設市場の縮小、民間企業の設備投資の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注工事の増加、経費削減による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注工事の減少、価格競争や工事原価の増加による利益率の減少などの回答があった。

○経営上の問題

技術の承継、有資格者の高齢化、資金繰り、生産性の向上などの声が寄せられた。

また公共工事の発注数の増加を求める意見があった。

(製造業) 回答：64社中32社、回答率50.0%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」3.1% (2.9)、「普通」31.3% (20.6)、「悪い」56.2% (70.6)、「大変悪い」9.4% (5.9) となり、DIは▲62.5 (▲73.6) と11.1ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」6.2% (5.9)、「普通」25.0% (20.6)、「悪い」59.4% (61.7)、「大変悪い」9.4% (11.8) となり、DIは▲62.6 (▲67.6) と5.0ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」6.2% (2.9)、「やや増加」6.3% (17.7)、「変わらない」31.3% (26.5)、「やや減少」40.6% (29.4)、「減少」15.6% (23.5) となり、DIは▲43.7 (▲32.3) と11.4ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」6.2% (0)、「やや好転」6.2% (12.1)、「変わらない」43.8% (36.4)、「やや悪化」21.9% (33.3)、「悪化」21.9% (18.2) となり、DIは▲31.4 (▲39.4) と8.0ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、販路拡大や公共工事の受注による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や取引先の減少、公共工事・民間工事の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、販路拡大やコスト削減による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注単価の減少、原材料費の増加、業者間の価格競争などの回答があった。

○経営上の問題

人材確保や円安による原料高、電気料金値上げ、資金繰りとの声があった。

(卸・小売業) 回答73社中45社、回答率61.6%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.2% (0)、「普通」53.3% (31.0)、「悪い」40.0% (61.9)、「大変悪い」4.5% (7.1) となり、DIは▲42.3 (▲69.0) と26.7ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.2% (0)、「普通」44.5% (33.3)、「悪い」44.4% (57.2)、「大変悪い」8.9% (9.5) となり、DIは▲51.1 (▲66.7) と15.6ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」0% (0)、「やや増加」15.6% (11.9)、「変わらない」42.2% (35.7)、「やや減少」31.1% (35.7)、「減少」11.1% (16.7) となり、DIは▲26.6 (▲40.5) と13.9ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0)、「やや好転」9.1% (9.5)、「変わらない」50.0% (40.5)、「やや悪化」31.8% (38.1)、「悪化」9.1% (11.9) となり、DIは▲31.8 (▲40.5) と8.7ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、販売量の増加、販売価格の上昇、外的要因（環境）の影響などの回答があった。
悪化要因では、販売不振、販売単価の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上の増加などの回答があった。
悪化要因では、売上の減少、販売単価の減少、原料費・材料費の値上がり（販売価格に転嫁できない）、価格競争による利益率の悪化による影響などの回答があった。

○経営上の問題

後継者問題、円安による原材料の値上がり、消費税アップの影響、設備の老朽化、価格変動による収益ロスなどの声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中43社、回答率66.2%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」4.6% (0)、「普通」51.2% (37.5)、「悪い」41.9% (62.5)、「大変悪い」2.3% (0) となり、DIは▲39.6 (▲62.5) と22.9ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」7.0% (2.5)、「普通」53.5% (42.5)、「悪い」39.5% (52.5)、「大変悪い」0% (2.5) となり、DIは▲32.5 (▲52.5) と20ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」11.6% (5.0)、「やや増加」9.3% (12.5)、「変わらない」25.6% (40.0)、「やや減少」44.2% (30.0)、「減少」9.3% (12.5) となり、DIは▲32.6 (▲25.0) と7.6ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」9.3% (2.5)、「やや好転」9.3% (12.5)、「変わらない」34.9% (40.0)、「やや悪化」37.2% (35.0)、「悪化」9.3% (10.0) となり、DIは▲27.9 (▲30.0) と2.1ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、顧客（観光客）の増加や外的要因（環境）の影響などの回答があった。

悪化要因では、受注減少や顧客の減少、受注単価・客単価の減少によるなどの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加、経費削減による効果などの回答があった。

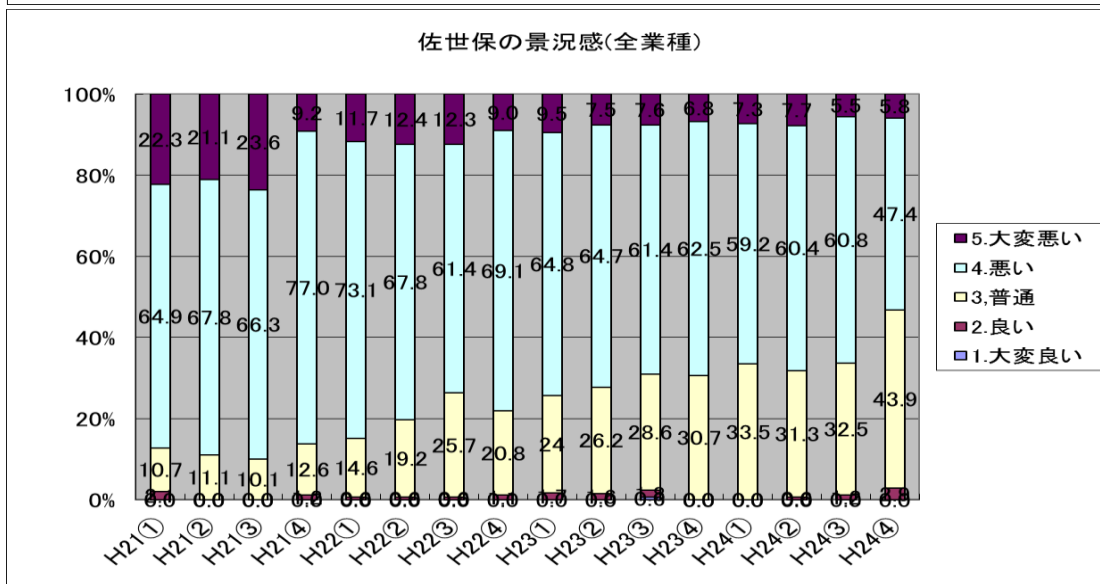
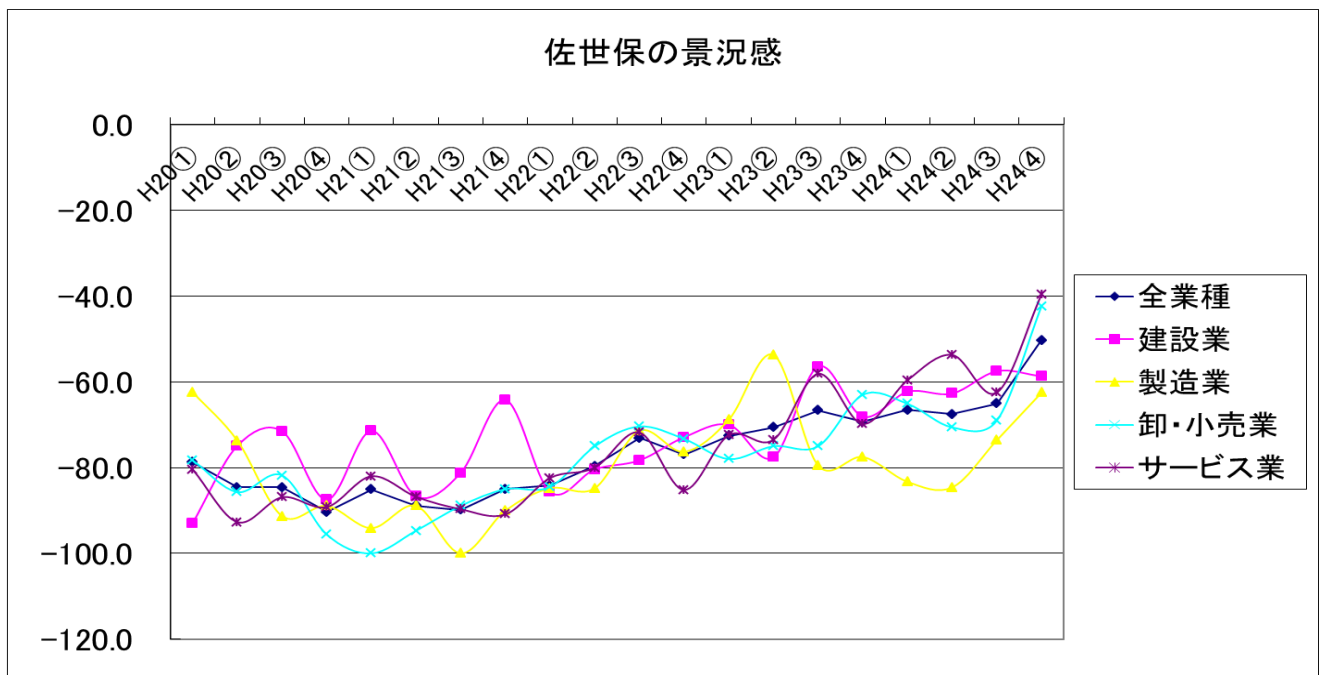
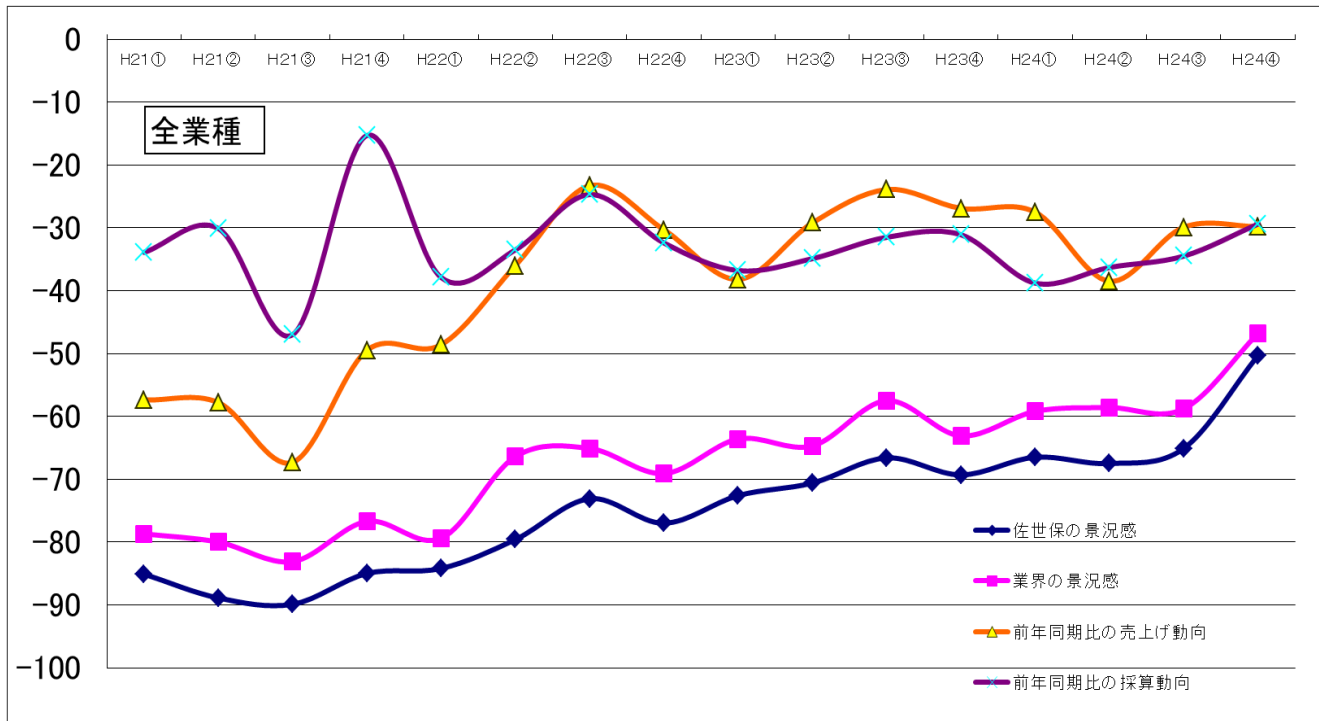
悪化要因では、売上減少、収益率の低下、燃料費・材料費の増加による影響などの回答があった。

○経営上の問題

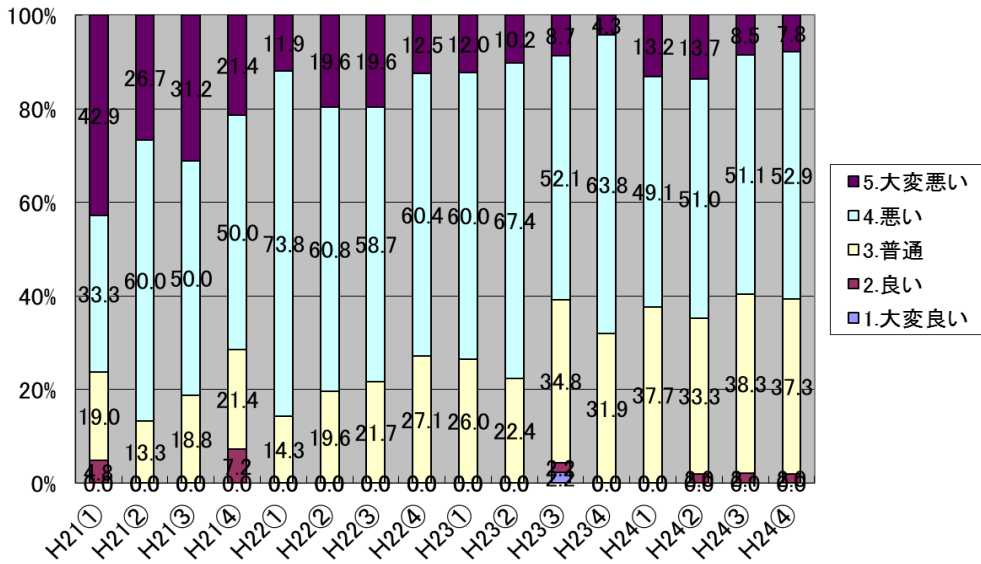
人材の確保、人材の育成、燃料費の高騰、設備更新、人口減少（高齢化）、同業他社の参入による競争激化などの声が寄せられた。

また、官公庁に対する地元企業の優先利用を求める意見もあった。

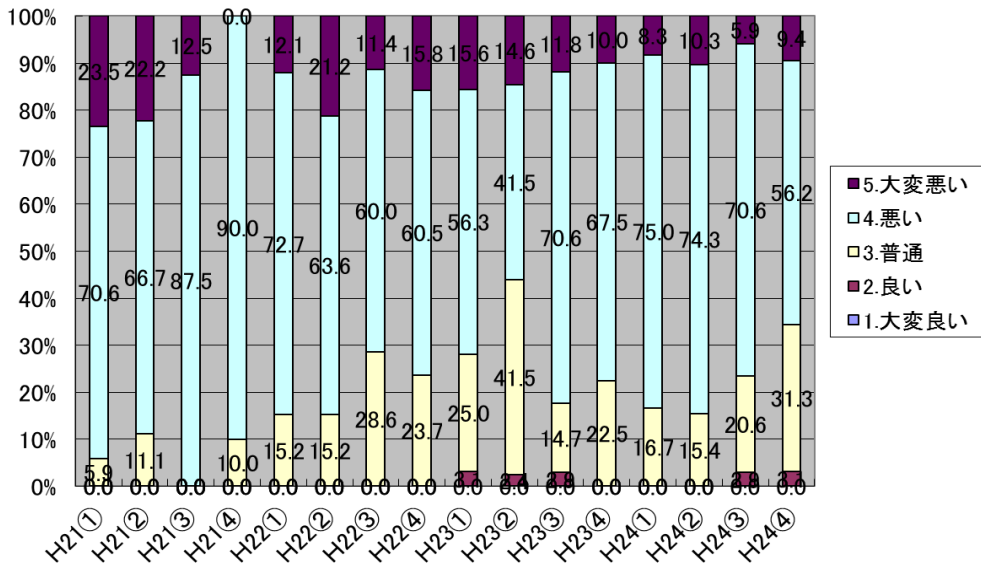
以上



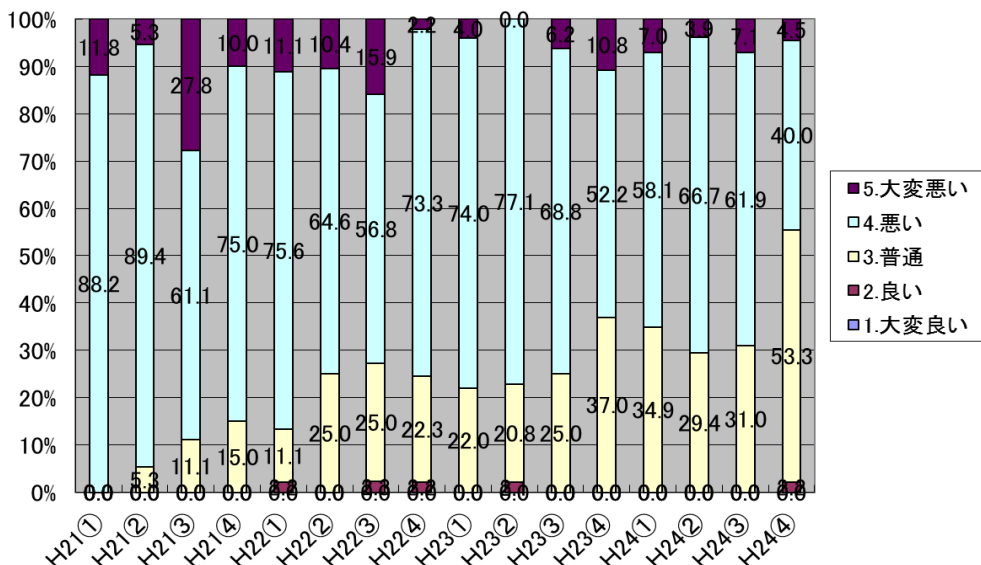
佐世保の景況感(建設業)



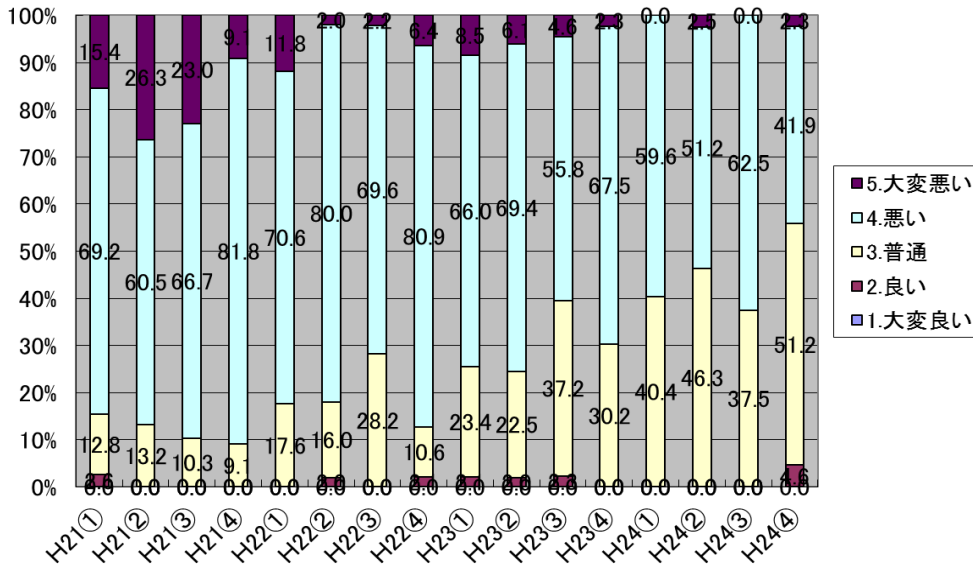
佐世保の景況感(製造業)



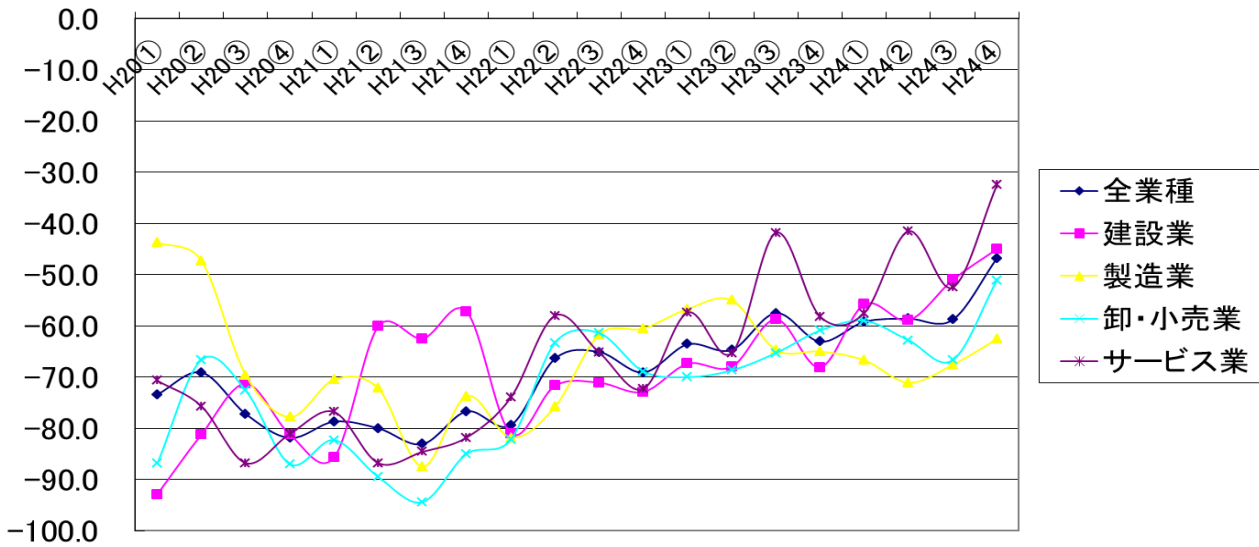
佐世保の景況感(卸・小売業)



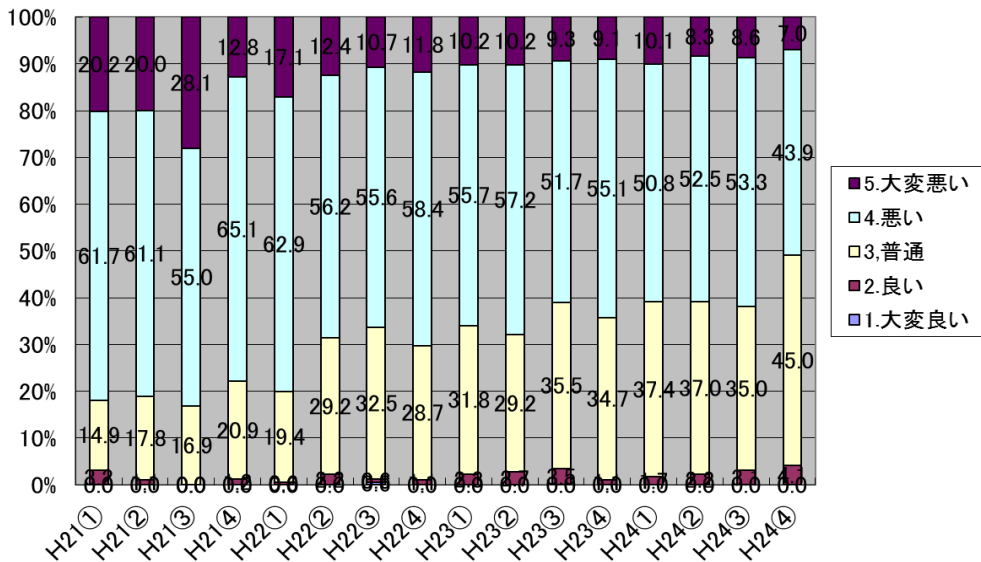
佐世保の景況感(サービス業)



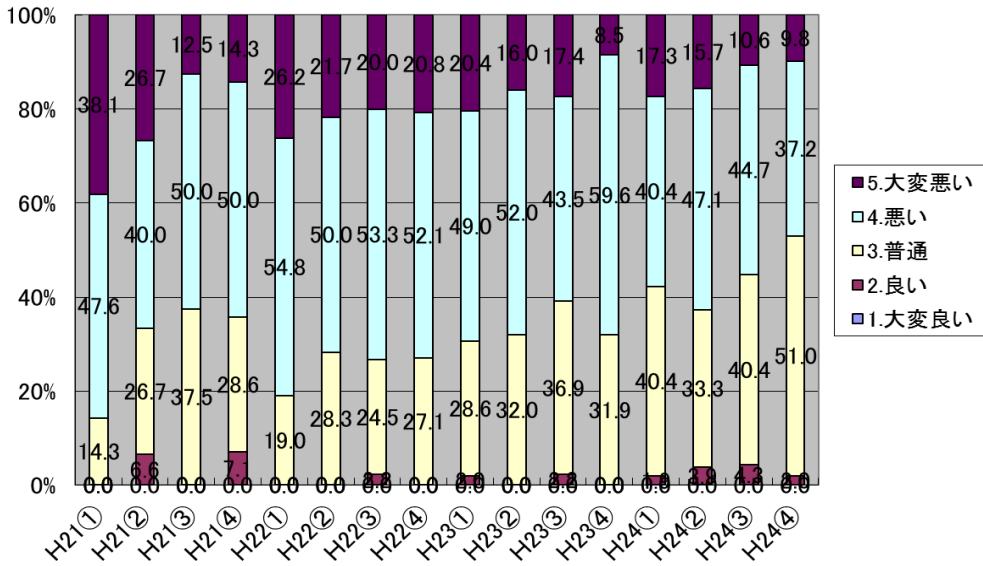
市内業界の景況感



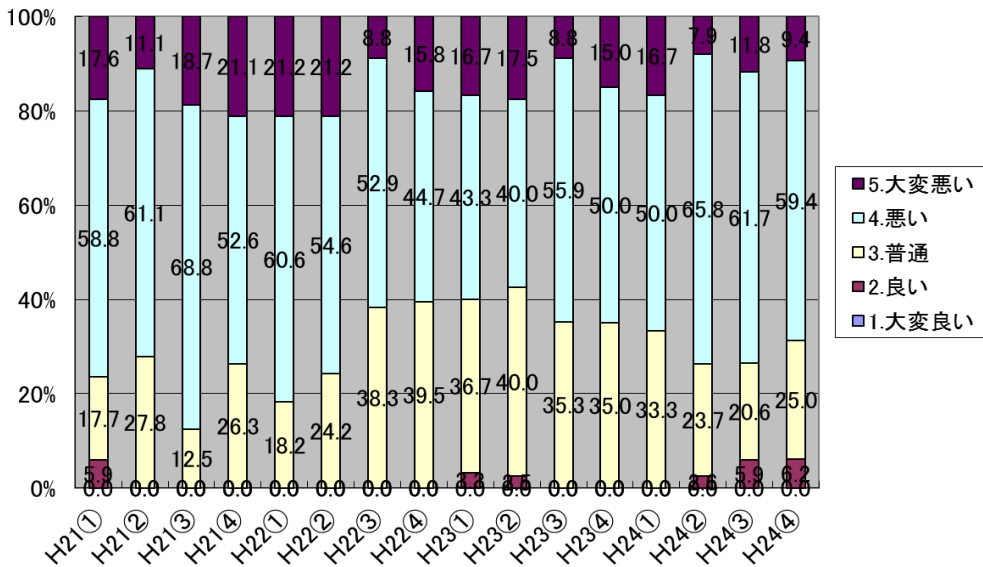
市内業界の景況感(全業種)



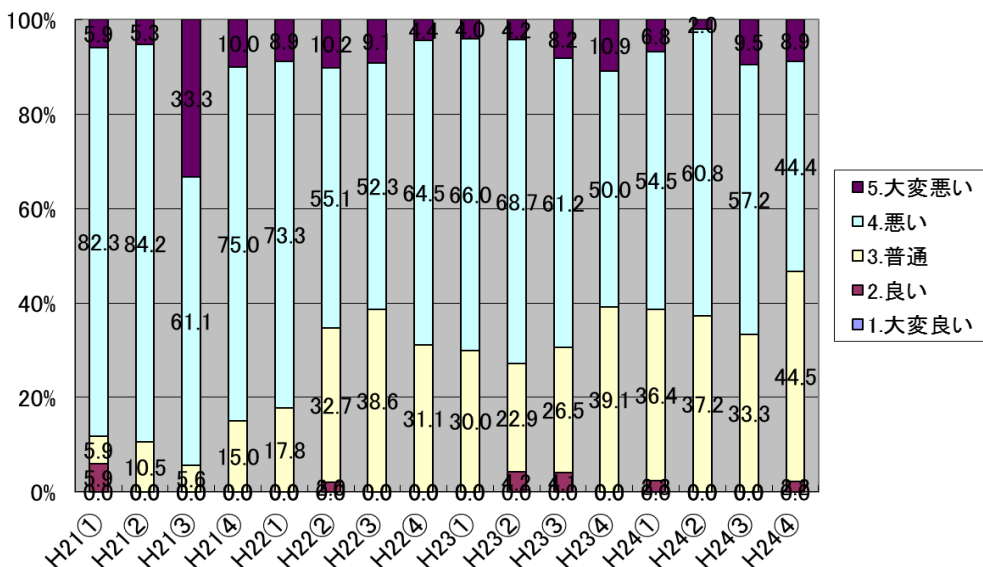
市内業界の景況感(建設業)



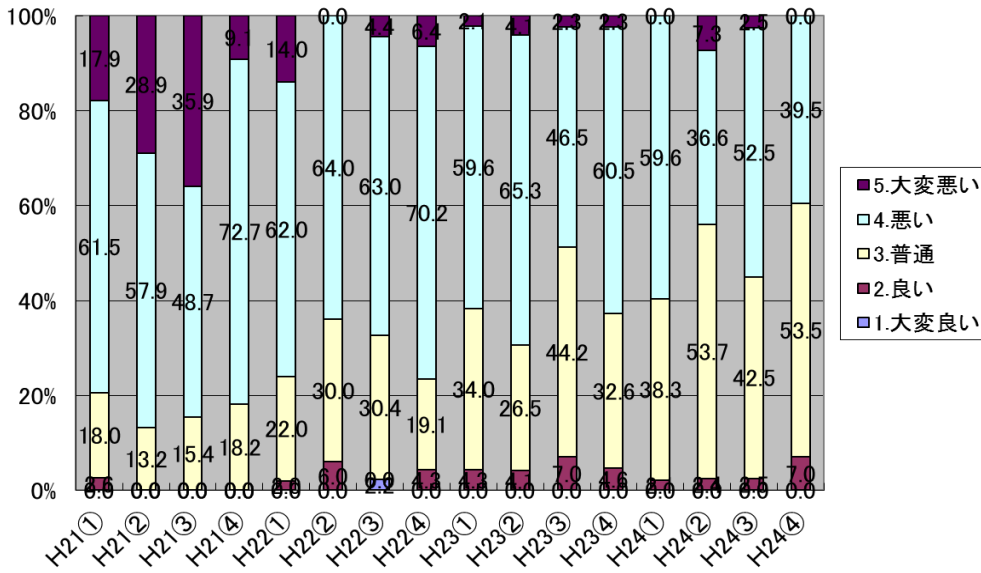
市内業界の景況感(製造業)



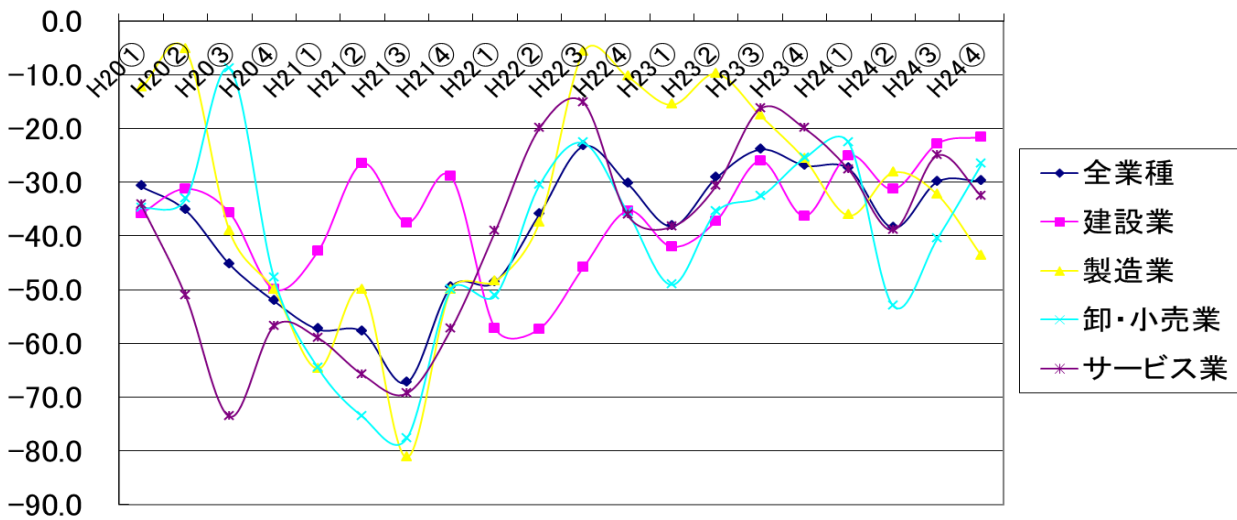
市内業界の景況感(卸・小売業)



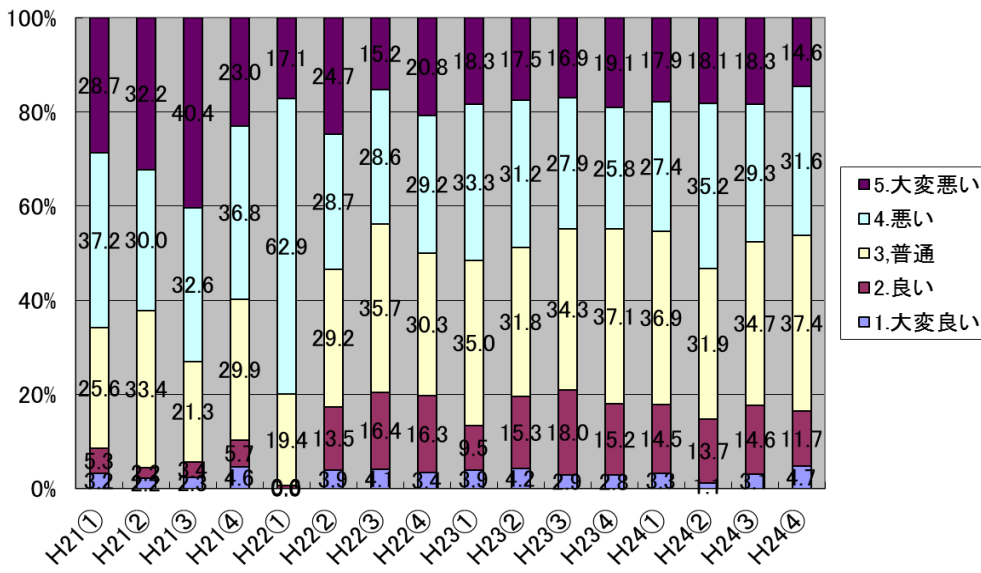
市内業界の景況感(サービス業)



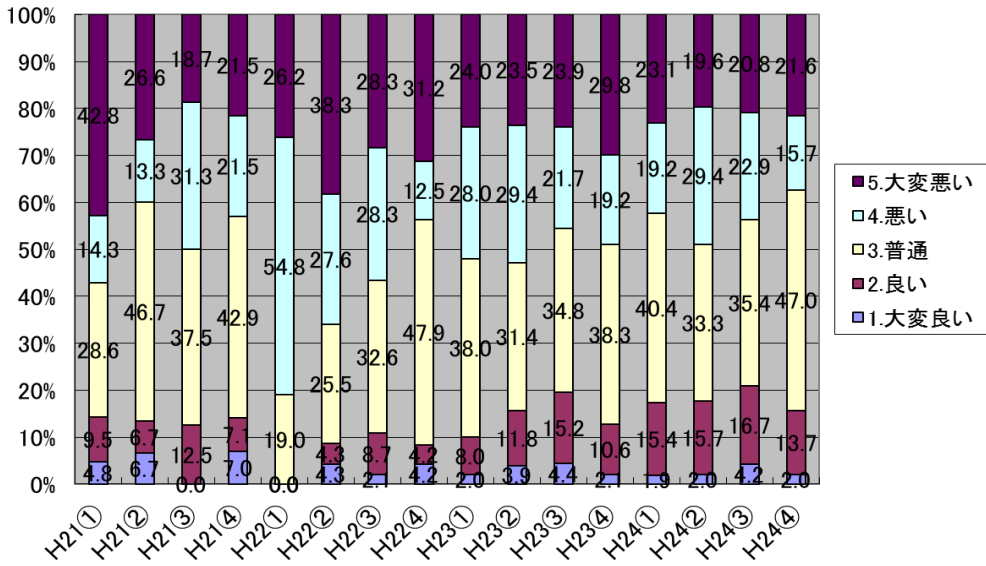
前年同期比の売上げ動向



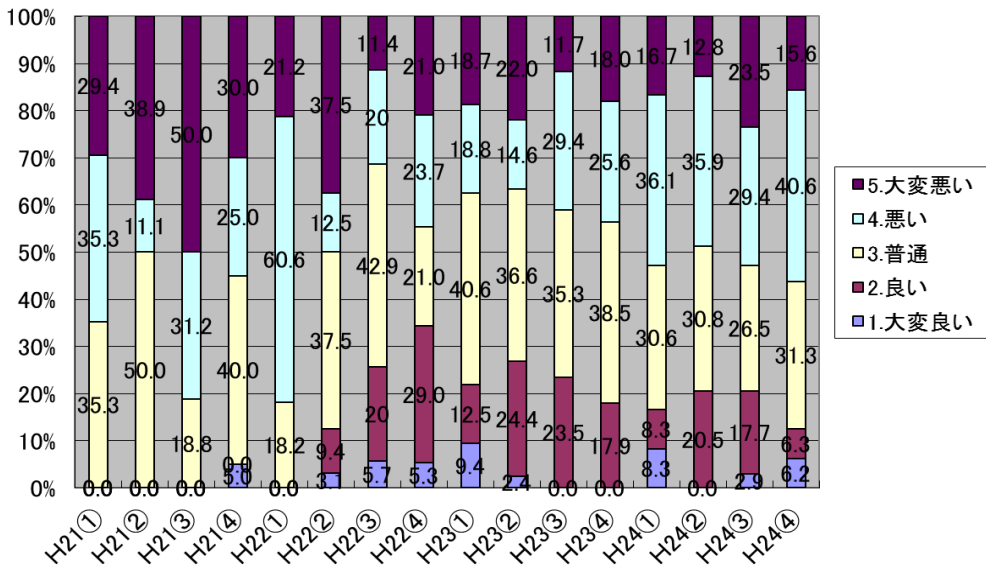
前年同期比売上高動向(全業種)



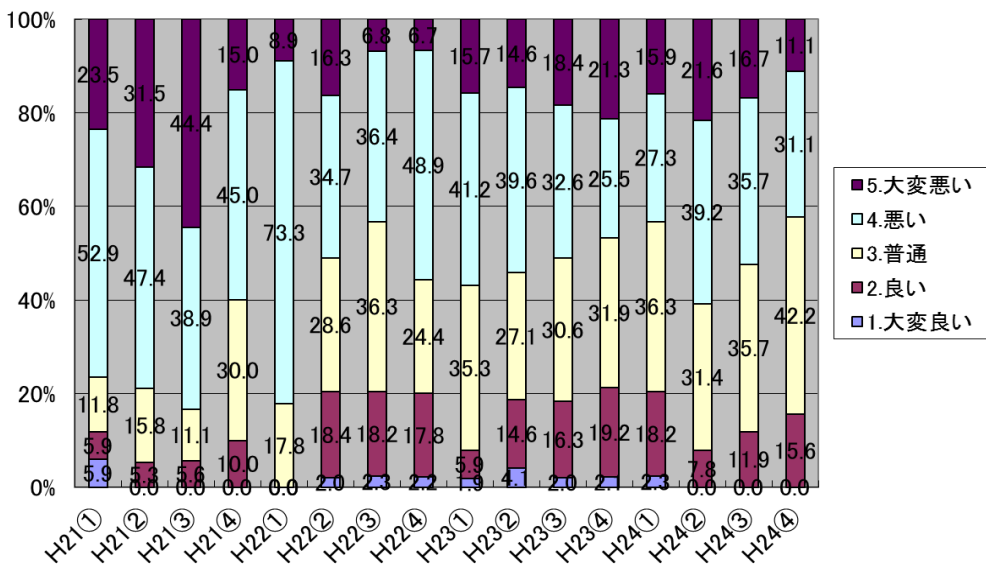
前年同期比売上動向(建設業)



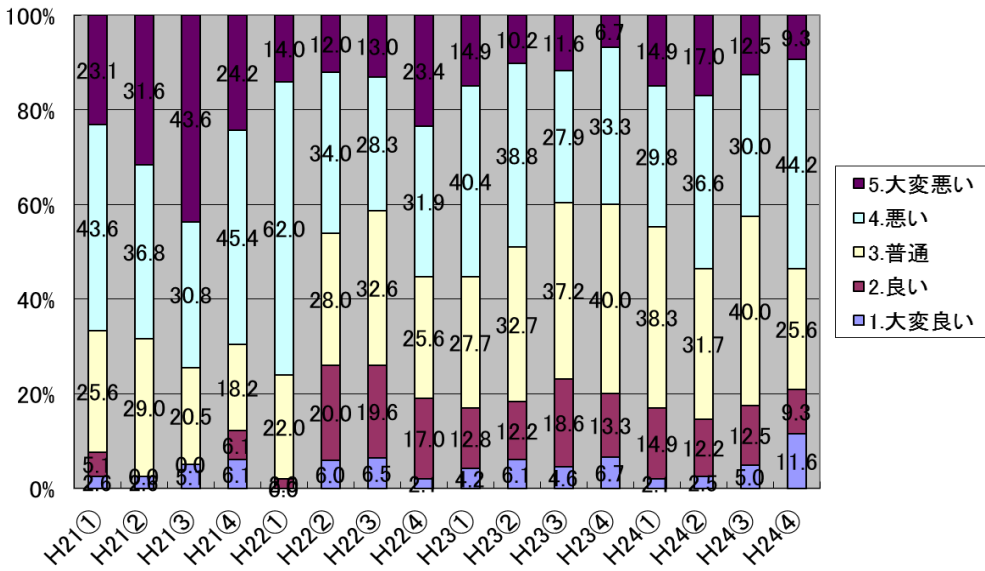
前年同期比売上動向(製造業)



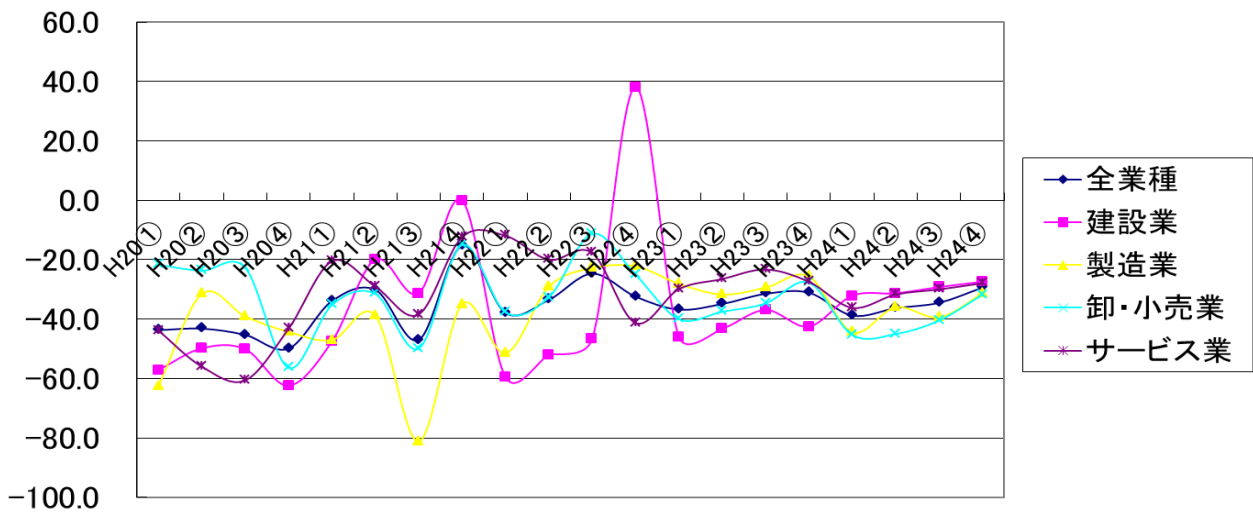
前年同期比売上動向(卸・小売業)



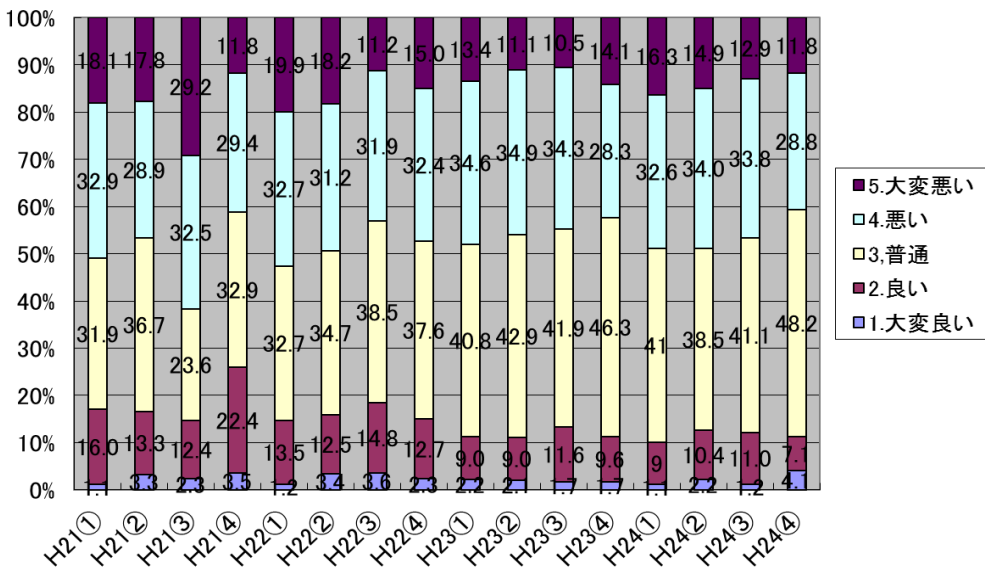
前年同期比売上動向(サービス業)



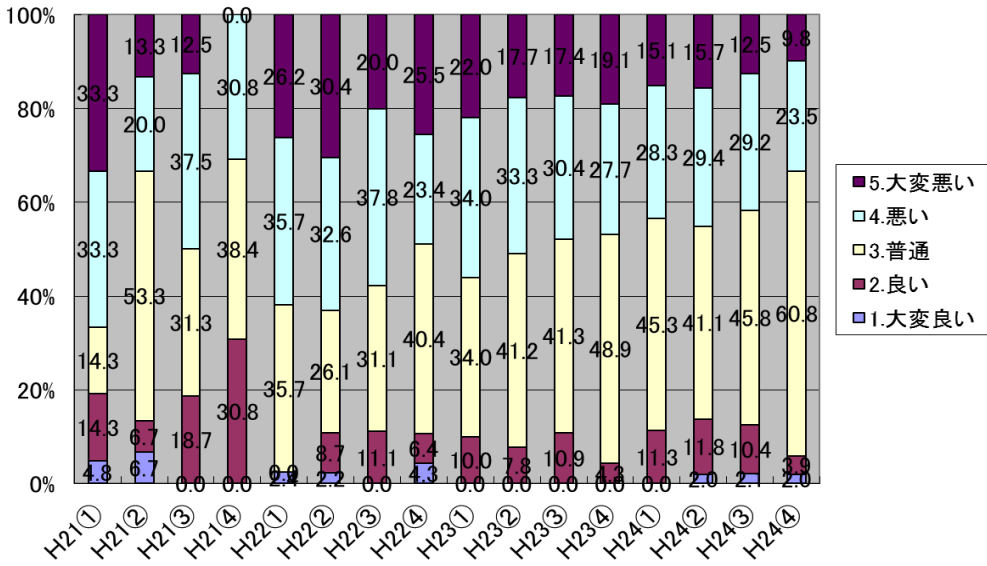
前年同期比の採算動向



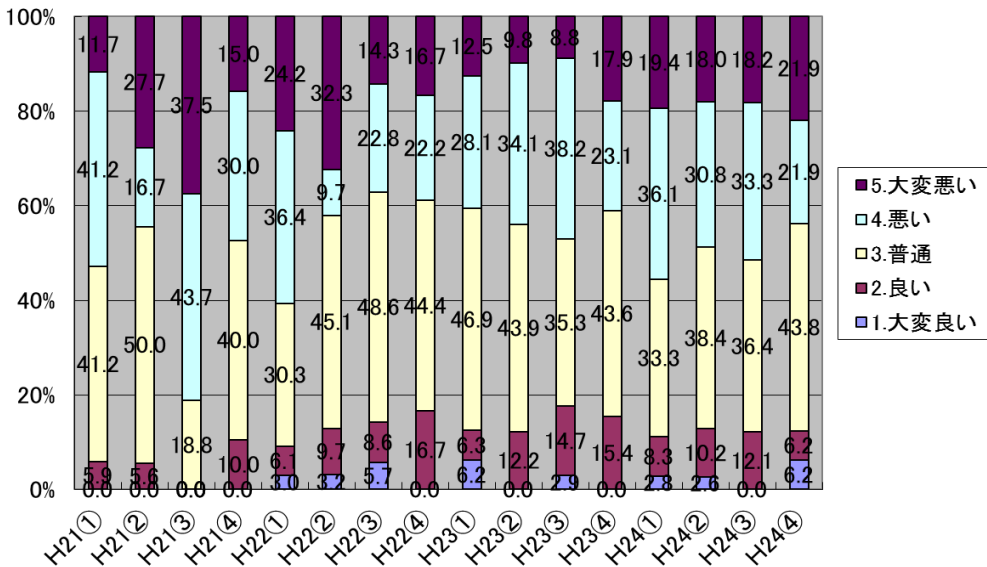
前年同期比採算動向(全業種)



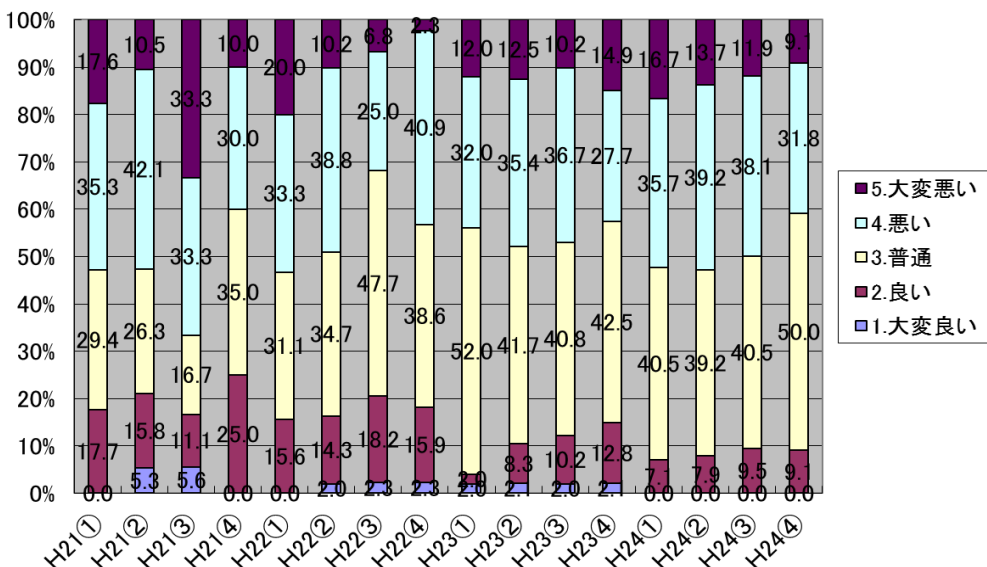
前年同期比採算動向(建設業)



前年同期比採算動向(製造業)



前年同期比採算動向(卸・小売業)



前年同期比採算動向(サービス業)

